

美容室へ講師に行ってきました!

9月26日、美容室ぬばたま大泉学園店さんへ、えんの職員4名で介護技術講習のために伺いました。ぬばたまは大泉学園店の他に2店舗営業、開業50年以上の地域に根差した長い歴史のある美容院です。創業当初から利用されている方達の高齢化に伴い移動、移乗などの介護技術に関心を持たれ、今回の技術講習の運びになりました。

今回の講習は定休日に設定し、他の店舗の職員さんも含め20人近い方々が参加してくださいました。家族介護教室の経験はありましたが、他職種の美容師さんにどこまで介護技術をどう伝えるか、どんな話をすれば良いかと講習開始ギリギリまで悩んでいました。お店に着き、用意していた資料にそって講習開始。まず介護技術の概要説明と車椅子から椅子への移乗、移動、衣服の着脱などのデモンストレーション、次は班に分かれて介護技術と進みました。途中途中で「麻痺がある場合は何処に気をつければ良いか」、「椅子に座っている状態で体の位置が前にずれてしまった場合はどうすれば良いか」などいくつもの良い質問があり、「介護職かな?」と錯覚するほど。

次に4班に分かれて車椅子の試乗とシャンプー台への移動・移乗を美容師さん同士でおこなってもらいました。基本的なやり方をお伝えしていましたが、「体が大きく立位がほとんど取れない方のスムーズな移乗、移動ができる方法は?」、「立位が取れない方は、美容師数名で抱きかかえているが、ほかにできる方法は?」などまたまた質問が。自分がケアで使っている方法を伝えると、すぐに美容師さん同士で実行する姿を見て本当に嬉しく思いました。最後に行った寝たままの状態での洗髪のデモも美容師さんがモデルをつとめてくださいました。



ぬばたま大泉学園店での講習

3時間にも及ぶ長い講習にも関わらず、最後まで真剣に聞いてくださる姿勢や講習の空気感はとてもやりやすく、同時に勉強になりました。自分自身も日頃の仕事のなかで他職種の方に技術を伝える機会が少ないので改めて勉強させていただきました。

(ケアサポートえん/小林大輔)